市川町防災ハザードマップ
[鶴居校区]

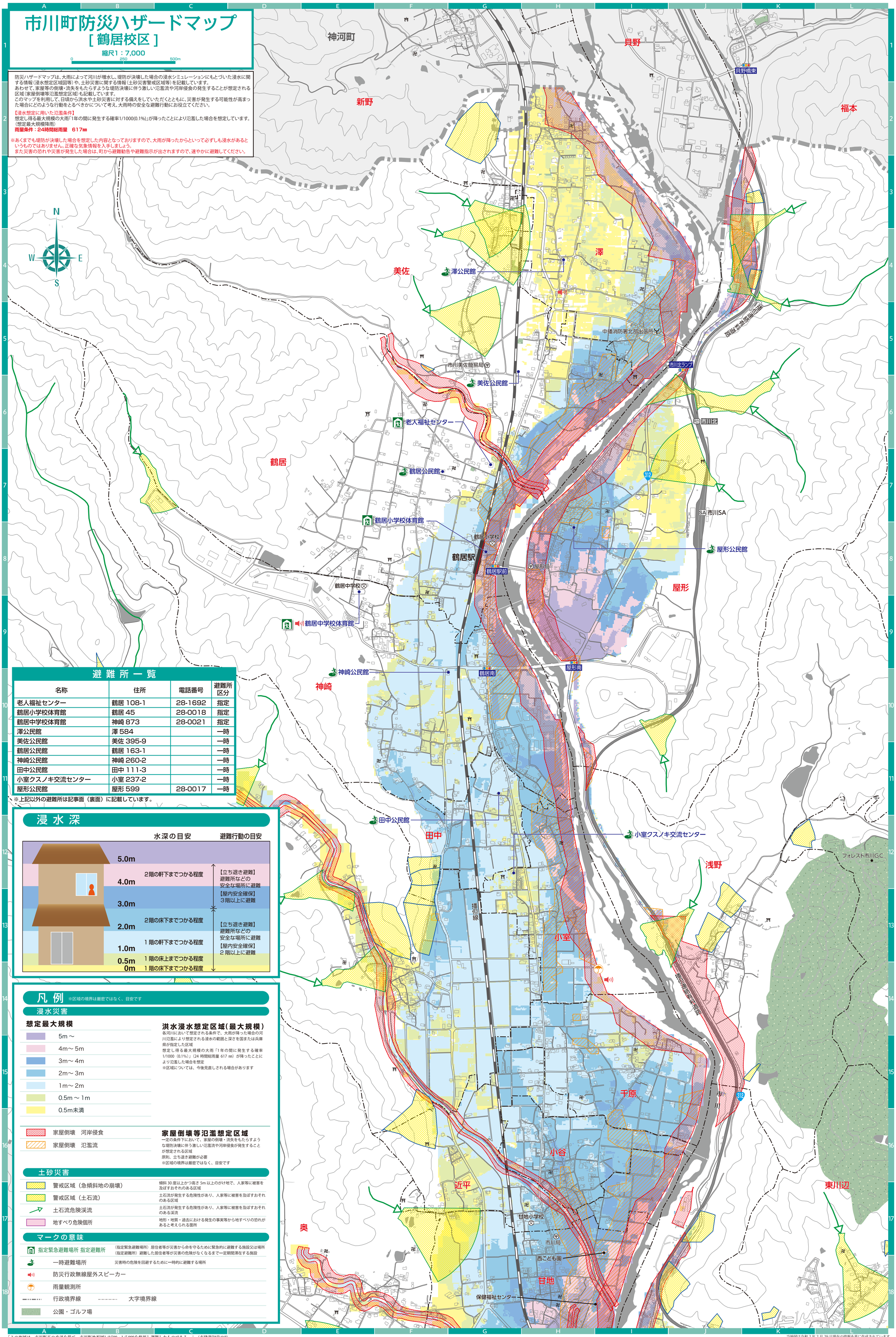
縮尺1：7,000

0　250　500m

防災ハザードマップは、大雨によって河川が増水し、堤防が決壊した場合の浸水シミュレーションにもとづいた浸水に関する情報（浸水想定区域図等）や、土砂災害に関する情報（土砂災害警戒区域等）を記載しています。
あわせて、家屋等の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食の発生することが想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）も記載しています。
このマップを利用して、日頃から洪水や土砂災害に対する備えをしていただくとともに、災害が発生する可能性が高まった場合にどのような行動をとるべきかについて考え、大雨時の安全な避難行動にお役立てください。

【浸水想定に用いた氾濫条件】
想定し得る最大規模の大雨「1年の間に発生する確率1/1000(0.1%)」が降ったことにより氾濫した場合を想定しています。
（想定最大規模降雨）
雨量条件：24時間総雨量　617㎜

※あくまでも堤防が決壊した場合を想定した内容となっておりますので、大雨が降ったからといって必ずしも浸水があるというものではありません。正確な気象情報を入手しましょう。
また災害の恐れや災害が発生した場合は、町から避難勧告や避難指示が出されますので、速やかに避難してください。



避難所一覧

名称	住所	電話番号	避難所区分
老人福祉センター	鶴居 108-1	28-1692	指定
鶴居小学校体育館	鶴居 45	28-0018	指定
鶴居中学校体育館	神崎 873	28-0021	指定
澤公民館	澤 584		一時
美佐公民館	美佐 395-9		一時
鶴居公民館	鶴居 163-1		一時
神崎公民館	神崎 260-2		一時
田中公民館	田中 111-3		一時
小室クスノキ交流センター	小室 237-2		一時
屋形公民館	屋形 599	28-0017	一時

※上記以外の避難所は記事面（裏面）に記載しています。

浸水深

凡例
※区域の境界は厳密ではなく、目安です

浸水災害

想定最大規模

- 5m～
- 4m～5m
- 3m～4m
- 2m～3m
- 1m～2m
- 0.5m～1m
- 0.5m未満

洪水浸水想定区域（最大規模）
各河川において想定される条件で、大雨が降った場合の河川氾濫により想定される浸水の範囲と深さを国または兵庫県が指定した区域
想定し得る最大規模の大雨「1年の間に発生する確率1/1000（0.1%）」（24時間総雨量617㎜）が降ったことにより氾濫した場合を想定
※区域については、今後見直しされる場合があります

- 家屋倒壊　河岸侵食
- 家屋倒壊　氾濫流

家屋倒壊等氾濫想定区域
一定の条件下において、家屋の倒壊・流失をもたらすような堤防決壊に伴う激しい氾濫流や河岸侵食が発生することが想定される区域
原則、立ち退き避難が必要
※区域の境界は厳密ではなく、目安です

土砂災害

- 警戒区域（急傾斜地の崩壊）　傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、人家等に被害を及ぼすおそれのある区域
- 警戒区域（土石流）　土石流が発生する危険性があり、人家等に被害を及ぼすおそれのある区域
- 土石流危険渓流　土石流が発生する危険性があり、人家等に被害を及ぼすおそれのある渓流
- 地すべり危険個所　地形・地質・過去における発生の事実等から地すべりの恐れがあると考えられる箇所

マークの意味

- 指定緊急避難場所 指定避難所　（指定緊急避難場所）居住者等が災害から命を守るために緊急的に避難する施設又は場所　（指定避難所）避難した居住者等が災害の危険がなくなるまで一定期間滞在する施設
- 一時避難場所　災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所
- 防災行政無線屋外スピーカー
- 雨量観測所
- 行政境界線　大字境界線
- 公園・ゴルフ場

「この地図は、市川町長の承認を得て、市川町地形図1/2,500・1/5,000を使用し調製したものである。」（市建第72号の2）
「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図、2万5千分1地形図、数値地図50mメッシュ（標高）及び電子地形図25000を使用した。（承認番号 平29情使、第536号）」

当地図は令和2年2月29日現在の情報を基に作成されています。